

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：通所やまゆり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）
通所介護

日時：令和7年3月21日（金） 13：30～14：30

会場：社会福祉法人やまゆり 生活支援ハウスホール

参加者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	0人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	1人
その他（理事長、施設長、課長、管理者）			4人

（議題）

1. 利用状況（介護度別、曜日別）

2. 活動報告 12月～3月
個別活動について

3. 意見交換

（会議の内容…活動報告、評価、要望、意見、助言等）

議題1.利用状況

介護度 要介護5 （男性0名、女性0名）
 要介護4 （男性1名、女性0名）
 要介護3 （男性0名、女性4名）
 要介護2 （男性2名、女性6名）
 要介護1 （男性4名、女性10名）
 要支援2 （男性5名、女性8名）
 要支援1 （男性2名、女性1名）
 事業対象者（男性0名、女性1名）
登録数 計 44名

曜日別	月	火	水	木	金
男性	8	7	3	5	6
女性	10	9	13	11	12
合計	18	16	16	16	18
入浴利用	12	11	9	9	13

議題 2. 活動報告

- 12月 クリスマス会
 - ・プレゼント ・ミュージックケア
- 1月 新春お楽しみ会
 - ・ハーモニカ演奏会 ・新年の抱負
- 2月 節分祭
- 3月 ひな祭り、避難訓練

- ・個別活動について（事例報告2例）

議題 2. 意見交換

有識者：レクリエーションや行事はだれが計画をしていますか

▶レクリエーションについてはその日の担当者が利用者の方の状況を判断して決定している。

行事は年間の行事計画を作成しそれに基づいて実施をしている。事業所単位だけでなく法人全体の行事もある。

包括支援センター：レクだけでなく様々な事について工夫をして対応をして頂いているので安心してお願いが出来ている。

▶1日の通所の流れの中で、より安心して利用して頂けるように、出来る事を見つける努力をしている。小さな事でも工夫をするようにしている。

有識者：節分の豆まきの写真を見ると利用者さんが一生懸命に、とても楽しそうに参加されているのが良く伝わった。

▶今年も鬼に扮した職員が参加して豆まきを行った。節分などの季節の行事は利用者さんも積極的に参加して下さる方が多い。実施する事で季節を感じて頂けるようにしている。

有識者：稼働率が高く推移しているのを見ると法人が組織としてうまく回っている証拠だと思う。評判が良いと利用者さんの方が利用をしたいと言ってくれる事もある。自分の母親も以前デイサービスを利用していたが、行く前は嫌がっていたのに1回利用してからは自分から回数を増やしたいと言っていたのを思い出した。

▶初回利用をするまでが皆さん心配されている事が多い。初回利用までにお試し利用をして頂いたりして少しずつ慣れて頂くようにしている。

地域住民代表：食事の対応については本当に大変だろうなと聞いていて思った。食事の形態はどこでどのようにされているか。

▶食事形態は普通、刻み、ミキサー食を利用者の方に合わせて提供をしている。刻み食にはだし汁を餡かけにしている。デイサービスでは各事業所でミキサー食などの対応をしている。

以上